

ヘルペス治療

単純性疱疹、帯状疱疹についてご説明させていただきます。
ヘルペスとはウイルスによる感染症です。

- 単純性疱疹は唇、口の周り（いわゆる熱の花）、指、臀部、股間、外陰部など
- 帯状疱疹は胸、頸部、顔、腰などに小さな水ぶくれができます。

● 症状

● 単純性疱疹

はじめに小水疱が出ます。
熱が出たりリンパが腫れることもあります。
また、ピリピリ感を伴うことがあります。
普通は数日で治りますが、再発することが多いです。

● 帯状疱疹

はじめに神経痛のような痛みがあり、その後小水疱が出ます。
リンパが腫れることもあります。
2～3週間で治ります。
再発することはほとんどありません。
お年を召した方では神経痛が数ヶ月続くことがあります。

注意：以上は一般的な経過です。

その方の体力や基礎疾患によって変わります。

● 治療法

痛みの強い単純性疱疹や帯状疱疹後の神経痛を抑えるために抗ウイルス薬を用います。

- 単純性疱疹にはゾピラックス (200mg)
- 帯状疱疹にはバルトレックス
一錠を毎食後、3～5日間

ゾピラックス軟膏を一日数回塗布。また強い帯状疱疹にはゾピラックスの点滴を行うこともあります。

※ 症状によって痛み止めや誘発になった感冒などの治療をします。

● 日常生活について

- 感染性は非常に低いですが、赤ちゃんや抵抗力の弱い方がおられる家庭では入浴は最後にしてください。

症状が強い時は、入浴を控え、顔や体を拭くだけにして下さい。

また、タオルなどは別々にして下さい。

- 食事制限は特にありませんが、刺激物やアルコールなどは避けて下さい。
- 石鹸などは刺激性の低いものを使って下さい。
- お化粧は控えて下さい。

その他、何か気になることがあればご相談ください。

芦屋J Sクリニック

院長 水谷次郎

TEL 0797-31-3131